ゴールドマン・サックス社債／ROBOPRO戦略ファンド2026-03 愛称　ロボっとプラス2

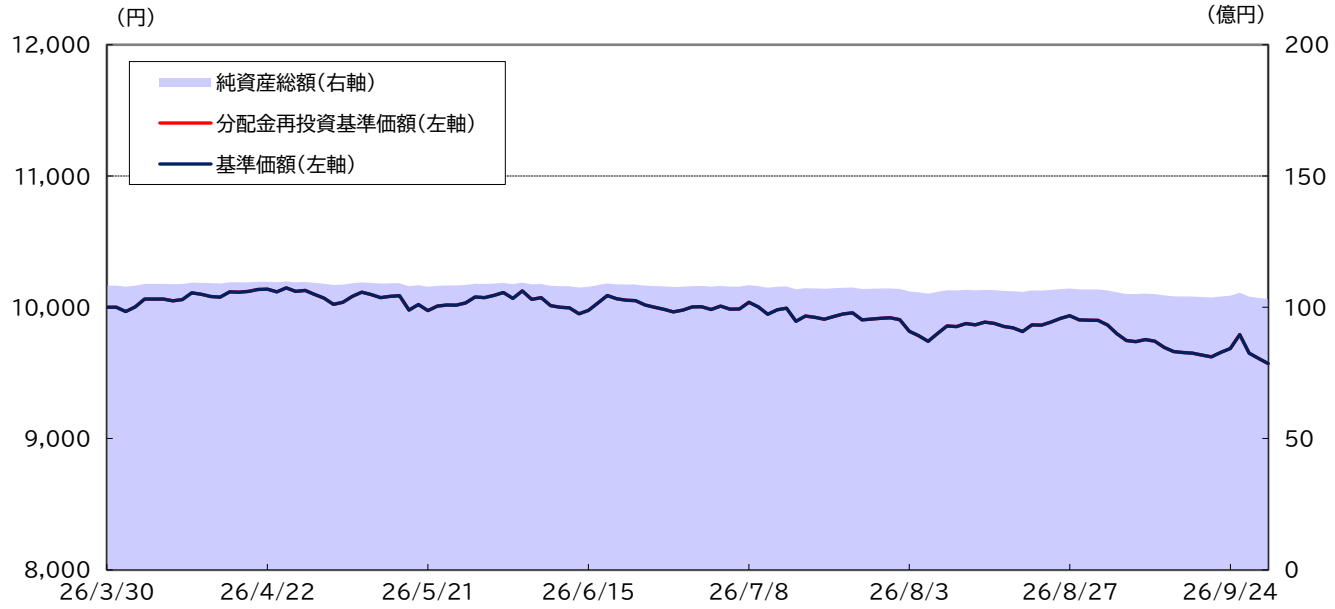
単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

ファンドは特化型運用を行います。

ファンド情報

設 定 日　2026年3月30日
償 還 日　2032年4月19日
決 算 日　毎年4月19日（休業日の場合は翌営業日）

設定来の基準価額の推移



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
　当ファンドの信託報酬は、作成基準日現在、元本総額に年率0.693%（税抜0.63%）を乗じて得た額となります。
※分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

基準価額	9,571 円
純資産総額	103.1 億円

※基準価額は1万口当たりです。

騰落率

	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前	3年前	設定来
分配金再投資基準価額	▲ 3.33%	▲ 4.31%	▲ 4.29%	－	－	▲ 4.29%

※騰落率は、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の各月の月末および設定日との比較です。
※分配金再投資基準価額の設定来騰落率は、1万口当たりの当初設定元本との比較です。
※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

最近5期の分配金の推移

設定来合計	－ 円

※分配金は1万口当たり、税引前です。
運用状況等によっては分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。

ポートフォリオ構成比率

社債	100.0%
短期金融商品・その他	0.0%

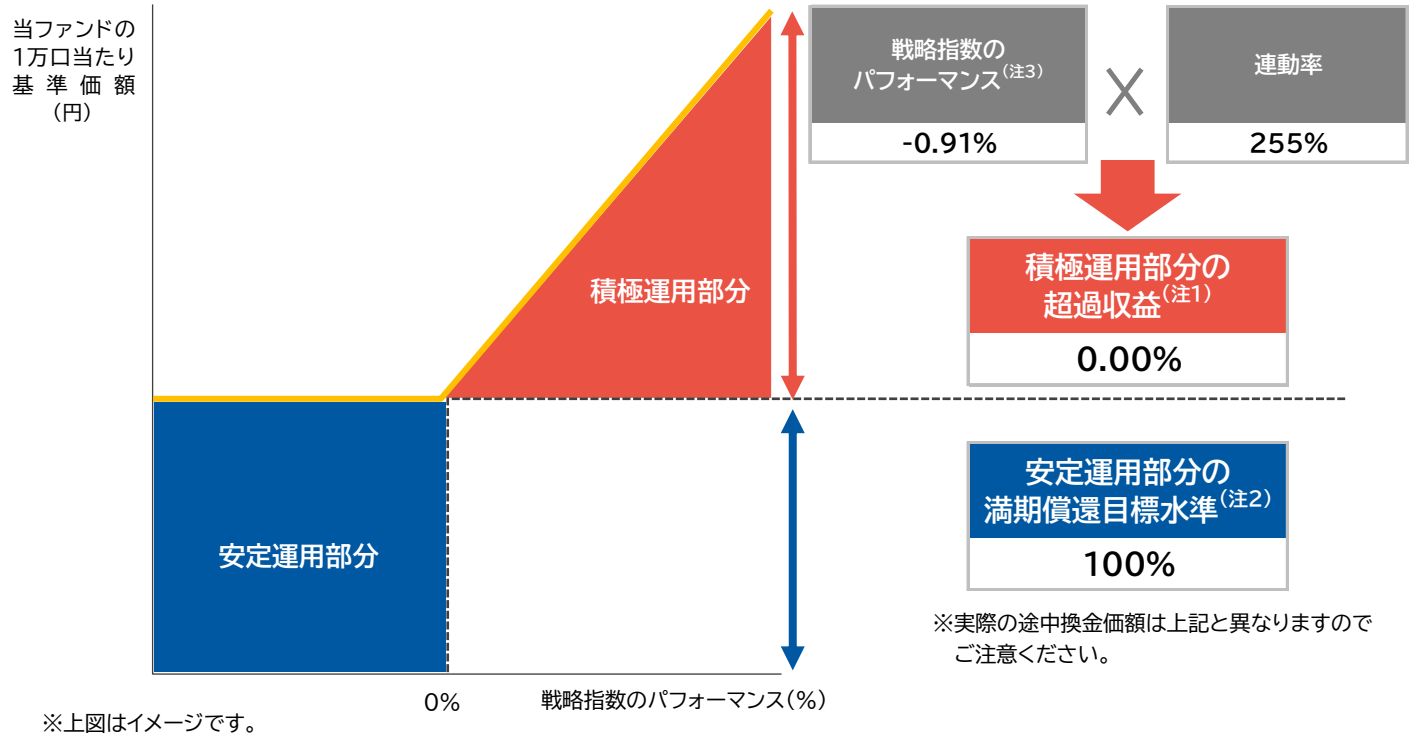
※当ファンドの純資産総額に対する比率です。
※社債はLUMINIS Ⅱ Limitedが発行する円建て債券（以下、「ゴールドマン・サックス社債」）です。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ゴールドマン・サックス社債／ROBOPRO戦略ファンド2026-03 愛称　ロボっとプラス2
単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

当ファンドを償還日まで保有した場合のシミュレーション　2026年9月30日現在

※戦略指数の正式名称は「ROBOPRO戦略VT5指数」です。



※実際の途中換金価額は上記と異なりますのでご注意ください。

※上図はイメージです。

（注1）戦略指数のパフォーマンスが、超過収益の確定日2032年3月18日（休日の変動により変更となる場合があります。）まで現在の水準から変化しなかったと仮定した場合における償還日の超過収益であり、当ファンドの実際の換金価額とは異なります。
（注2）当ファンドの償還日における目標水準です。信託期間中に当ファンドを解約した場合の換金価額や当ファンドが繰上償還された場合等の期限前償還価額はこれを下回る場合があります。
（注3）戦略指数のパフォーマンス計算起点日は2026年3月30日です。

ゴールドマン・サックス社債の状況　2026年9月30日現在

戦略指数の推移



※戦略指数の運用開始基準日（2026年3月30日）を100として指数化しています。

戦略指数の収益率

月次収益率	-2.2%
累積収益率	-0.9%

※累積収益率は、運用開始基準日（2026年3月30日）を起点にしています。

戦略指数の組入資産の内訳

資産	当月末	前月比
米国株式	3.8%	0.7%
先進国株式	0.9%	-2.1%
新興国株式	1.1%	-2.0%
米国債券	20.2%	10.3%
米国ハイイールド債券	0.5%	-2.1%
米国不動産	3.7%	0.7%
金	0.9%	-3.6%
合計	31.1%	2.0%

※リスクコントロール後の戦略指数における各資産の配分比率の合計は100%を下回るあるいは100%を超える場合があります。

※ゴールドマン・サックス証券株式会社のデータを基にSBI岡三アセットマネジメントが作成しております。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ゴールドマン・サックス社債／ROBOPRO戦略ファンド2026-03 愛称　ロボっとプラス2
単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

ファンドマネージャーのコメント

※以下は、ROBOPRO戦略VT5指数（戦略指数）の元戦略のアロケーターである株式会社FOLIOから提供を受けたコメントを基に作成しております。

＜投資環境＞

2026年9月の世界の株式市場は、中東情勢の緊迫化による原油高や、米国の3年超ぶりの利上げ等を受けて、中旬にかけて上値の重い展開となりました。下旬に入り、対イラン外交の進展期待から原油高が一服し持ち直す場面もありましたが、その後は世界的な長期金利の上昇等が重荷となり、月末にかけて新興国市場を中心に下落しました。

為替市場は、上旬に日銀の追加利上げ観測等から円高・ドル安が進みましたが、米国の利上げ後は日米の金利差が意識され円安・ドル高に転じました。月末にかけては、日米の財務当局による円安けん制や為替介入への警戒感等から、再び円高・ドル安方向に振れました。

＜運用経過＞

LUMINIS Ⅱ Limited が発行する円建て債券「ゴールドマン・サックス社債」を高位に組み入れました。

「ゴールドマン・サックス社債」を構成する積極運用部分は、戦略指数に連動した実績連動収益の確保を目指しています。戦略指数で活用されているAIに基づく各資産のリターン予測では、2026年8月末時点では、米国株式や米国債券、不動産の見通しが高位であった一方で、ハイイールド債券や金の見通しが相対的に低位でした。

その結果、2026年8月末のリバランス時点において、前月から見通しが大きく改善した米国債券の比率を引き上げた一方で、見通しが後退した金の比率を大きく引き下げました。また、見通しが最も高かった米国株式をはじめ、他の株式資産や不動産の見通しも、比較的高い水準を保っていたため、いずれも上限付近の保有としました。

その後、9月中においては、日次のリスクコントロールを踏まえ、各資産間の比率を概ね維持したまま、全体としての資産保有比率を低く保つ傾向にありました。具体的には、過去一定期間における投資対象資産の価格変動が大きくなったこと等から、月間を通しておおむね30%台から40%台の水準で推移しました。

＜今後の運用方針＞

LUMINIS Ⅱ Limited が発行する円建て債券「ゴールドマン・サックス社債」を高位に組み入れる方針です。

戦略指数で活用されている、AIに基づく2026年9月末時点における各資産のリターン予測では、前月に続き米国株式や米国債券、不動産の見通しが相対的に高位であった一方で、新興国株式や金の見通しが低位となりました。

このような予測を背景に、戦略指数においては、米国債券の比率を3か月連続で引き上げた一方で、見通しが後退した先進国株式、新興国株式、金の比率を大きく引き下げてわずかな保有に留めました。また、債券資産の中では米国債券の方がより見通しが高かったことから、ハイイールド債券の比率も引き下げました。なお、日次でボラティリティコントロールを行っており、9月末時点における構成比率をベースとしながらも投資環境の変化に合わせて各資産の比率は変更していく方針です。

※ 今後の運用方針等は、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。また、市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果を保証するものではありません。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ファンドの特色（1）

1 LUMINIS Ⅱ Limitedが発行する円建て債券*1（以下、「ゴールドマン・サックス社債」といいます。）に投資を行い*2、設定日から約6年後の償還価額*3について、元本を上回る投資成果を目指します*4。

*1 ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクが発行または保証する社債等（以下、「社債等」といいます。）を裏付資産としています。
*2 満期まで保有することを前提とし、原則として銘柄入替は行いません。
*3 ファンドは、信託期間約6年の単位型投資信託です。
*4 投資する債券（裏付資産を含む）の発行体・保証体等が債務不履行となった場合等には、元本確保ができない場合があります。信託期間中にファンドを解約した場合やファンドが繰上償還された場合等には、解約価額や償還価額が元本を下回る場合があります。

※ファンドは満期償還時に元本を上回る投資成果を目指しますが、元本の確保を保証するものではありません。元本に購入時手数料は含みません（以下、同じ）。
※投資する債券の発行体等が債務不履行となった場合等には、元本が毀損される場合があります。
※信託期間中にファンドを解約した場合やファンドが繰上償還された場合等には、換金価額や償還価額が元本を下回る場合があります。

ファンドは特化型運用を行います。
特化型運用ファンドとは、投資対象に一般社団法人資産運用業協会規則の「信用リスク集中回避のための投資制限」に定められた比率を超える支配的な銘柄が存在し、または存在することとなる可能性が高いファンドをいいます。
ファンドは、ゴールドマン・サックス社債に限定して投資を行いますので、当該銘柄の発行体・保証体等に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ファンドの特色（2）

2 ゴールドマン・サックス社債の運用成果は「安定運用部分」と「積極運用部分」で構成されます。「安定運用部分」は社債等（外貨建ての場合は為替ヘッジを行います）に投資を行い、円ベースでの元本確保を目指します。
「積極運用部分」は「ROBOPRO戦略VT5指数（以下、「戦略指数」といいます。）」に連動した実績連動収益*5の確保を目指します。実績連動収益は、ゴールドマン・サックス社債の満期時に元金とともに支払われます。

*5 実績連動収益は戦略指数の運用開始基準日（2026年3月30日）以降の戦略指数の累積収益率にほぼ連動する水準に決定します。

<ROBOPRO戦略VT5指数>

株式会社FOLIOがAI予測を用いて算出した資産配分に基づくポートフォリオに対し、ゴールドマン・サックス・インターナショナルが年率リスクが5%程度になるようリスクコントロールを付与した戦略です。世界の株式、債券、リートおよび金の7資産を実質的な投資対象とします。戦略指数における投資比率は最大150%程度とします。

実績連動収益について
- 実績連動収益は、戦略指数のパフォーマンスに基づき決定されます。
- 戦略指数の累積収益率がマイナスの場合は、実績連動収益がゼロとなりますが、ファンドの償還価額にマイナスの影響を与えることはありません。

3 ゴールドマン・サックス社債の組入比率は高位を保つことを基本とします。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ファンドの特色（3）

ゴールドマン・サックスの免責条項

●ゴールドマン・サックス社債／ROBOPRO戦略ファンド2026-03（以下「当ファンド」）は、SBI岡三アセットマネジメント株式会社（以下「使用権者」といいます。）またはその関連会社により運用されており、使用権者の商品です。「ゴールドマン・サックス」は、Goldman Sachs & Co. LLC（以下「使用許諾者」といいます。）の日本およびその他の国において登録された商標です。使用許諾者の商標は、使用許諾者の使用許諾により使用されています。使用許諾者およびその関連会社（以下「GS」といいます。）は、使用権者またはその関係もしくは関連する会社もしくは当ファンドを含みますがこれに限られない金融商品、投資信託もしくは指数と、何らの関係、関与または関連がありません。GSは、当ファンドの設定または販売に責任を負わず、また参加していません。GSおよびその使用許諾者は、有価証券一般もしくは当ファンドへの投資または当ファンドが市場一般もしくは指数実績を追跡する能力の有無もしくは投資リターンを提供する能力の有無に関して、当ファンドの保有者または公衆に対し、明示的か黙示的かを問わず、いかなる表明または保証も行いません。使用許諾者と使用権者の関係は、当ファンドに関する使用許諾者の商標の使用許諾に限られます。GSは、当ファンドの価格または金額、当ファンドの発行または販売の時期、当ファンドを現金化し、引き渡しまたは償還する（場合によります。）ための等式の決定または計算に、責任を負わず、また関与していません。使用許諾者は、当ファンドの管理事務、マーケティングまたは取引に関して義務および責任を負いません。投資商品が、正確に指数実績を追跡すること、または投資リターンを提供することについて、保証はありません。使用許諾者は投資助言者ではなく、そのため、いかなる有価証券についても購入、売却または保有の推奨を行わず、また投資助言も行っていません。GSは、当ファンドを支持し、承認し、スポンサーとなり、または販売促進することはなく、当ファンドまたは他の金融商品および使用権者もしくはその関連会社のファンドに投資することを推奨することは行いません。

ROBOPRO戦略VT5指数（以下では、「戦略指数」といいます。）のリスク要因および免責事項

●戦略指数は、Goldman Sachs International（以下「戦略指数スポンサー」といいます。）が開発したアルゴリズムに基づき設計・運営されています。戦略指数スポンサーは、限られた場合を除き、通常、戦略指数の運営に関して裁量を行使することはありません。

●戦略指数は、7つの原資産（以下「参照資産」といいます。）を一定の数量（以下「参照資産数量」といいます。）で加重したバスケット（以下「資産バスケット」といいます。）のパフォーマンスについての合成エクスポージャーを提供することを意図したものです。戦略指数はアクティブ・マネージド型です。参照資産数量は、戦略指数の元戦略のアロケーターである株式会社FOLIO（以下「戦略指数リバランス代理人」といいます。）によってリバランスされます。リバランスによって、戦略指数のパフォーマンスが向上する保証はありません。参照資産数量は、戦略指数リバランス代理人が参照資産数量を変更しないことを選択した場合や参照資産数量の変更提案が実行されない場合には変更されません。戦略指数スポンサー、戦略指数計算代理人またはそのいかなる関係会社も、戦略指数リバランス代理人が選択した参照資産数量や戦略指数のパフォーマンスに対して責任を負いません。
戦略指数リバランス代理人はリバランスについて一定の条件（以下「リバランス条件」といいます。）に従うことが求められており、かかるリバランス条件によって、迅速に、頻繁に、または市場、金融等の要因から適切と考える程度にリバランスを行うことができない可能性があります。その結果、戦略指数の投資者は、参照資産そのものに投資する投資家やより制限の少ないマネージド型の商品に投資する投資家よりも大きいリスクまたは小さいリスクにさらされる可能性があります。

●戦略指数の運営および／または潜在的なリターンに関する説明および過去の分析（「バックテスティング」）またはその他の統計的分析の資料が提供されることがありますが、戦略指数の運営が開始される前に運用成績を推計するためのシミュレーション分析と仮想状況に基づくものです。そのため、戦略指数に関連して提供されるそれら資料またはそれらの分析に基づく仮想シミュレーションで予測されている過去のリターンは、戦略指数の運用成績を反映するものではなく、戦略指数の運用成績またはそのリターンを確証または保証するものでもありません。さらに、戦略指数のバックテスティングは、第三者により戦略指数スポンサーまたはその関連会社（以下、個別にまたは総称して「ゴールドマン・サックス」といいます。）に提供された情報を基礎としています。ゴールドマン・サックスは、当該情報やデータの正確性や完全性について独自の検証をしておらず、かかる正確性や完全性について保証しません。また、ゴールドマン・サックスは、当該情報、データまたはバックテスティングに不正確、不完全、欠落または誤りがあった場合においても一切の責任を負いません。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ファンドの特色（4）

- 戦略指数の計算には、仮想的なコストの控除が含まれており、戦略指数の水準を下落させる要因となります。かかる控除は、一定のサービシング・コストおよび／または取引コストを合成的に反映することを意図しています。かかる戦略指数のコストは、予め決定された利率を参照して計算され、該当する構成要素またはその要素に対する投資を行った場合に生じる実際のまたは実現したサービシングコストおよび取引コストの水準を必ずしも反映するわけではありません。ゴールドマン・サックスは、戦略指数に含まれるコストが、ゴールドマン・サックスにより行われるヘッジ取引に係る実際のサービシングコストまたは取引コストを上回る場合、利益を得ることとなります。
- 資産バスケットに含まれる一部の参照資産は、高レバレッジの特徴を示す可能性があります。レバレッジは、戦略指数がその構成要素の水準の変動に対して、正または負の影響を受けやすくなることを意味しており、ボラティリティとリスクを増大させることにより、ロング・ポジションの構成要素の価値が下落した場合、またはショート・ポジションの構成要素の価値が上昇した場合に、戦略指数の運用成果に悪影響を与える可能性があります。
- 戦略指数への投資はレバレッジの影響を受ける可能性があり、当該投資におけるリスクを増大させる場合があります。戦略指数の参照資産に対する絶対的なエクスポージャー全体に、レバレッジがかかることがあります。本文脈においてレバレッジとは、戦略指数が参照資産の価値の変動（プラス、マイナス双方を含む）に対して増加したエクスポージャーを 持つことを意味します。
- 戦略指数に内包されるレバレッジは、リバランス期間中に一時的に増加する可能性があります。リバランス期間が、資産バスケット内のいずれかの資産に関する複数の参照資産数量リバランス日によって構成される場合、ある資産の参照資産数量が減少する日（当該資産が戦略指数の戦略によって実質的に「売却」される場合）と、資産バスケット内の他の資産の参照資産数量が増加する日（当該他の資産が戦略指数の戦略によって実質的に「買付」される場合）が異なる可能性があります。したがって、各リバランスが戦略指数の手法に従いどのように実行されるかによっては、戦略指数に内包されるレバレッジがリバランス期間中に一時的に増加する可能性があります。これにより、当該期間中にプラスの参照資産数量を持つ資産（ロング・ポジション）の価値が減少し、かつマイナスの参照資産数量を持つ資産（ショート・ポジション）の価値が増加した場合には、ボラティリティと損失リスクが増大するおそれがあります。
- 戦略指数は、参照資産に対するボラティリティのコントロールされた想定エクスポージャーを提供することを目的としたボラティリティ調整機能を有します。これは、予め定められたボラティリティ・ターゲットに対応する参照資産の過去の実現ボラティリティに基づき、参照資産に対する戦略指数のエクスポージャーを増減させることによって達成されます。参照資産の実現ボラティリティの増加は、参照資産に対する戦略指数のエクスポージャーを減少させることがあり、その逆もまた同様です。参照資産の将来の実現ボラティリティは、参照資産の過去の実現ボラティリティと異なる可能性があるため、参照資産のウェイトおよび戦略指数のパフォーマンスは、過去の実現ボラティリティではなく将来の実現ボラティリティに基づいて計算される場合、異なる結果となる可能性があります。
  戦略指数のボラティリティ・コントロール戦略は、構成要素に対するボラティリティのコントロールされた想定エクスポージャーを提供することを目的としていますが、かかる戦略が、戦略指数の実際のボラティリティを予め定められたボラティリティ・ターゲットと等しくさせることに成功する保証はなく、その結果、戦略指数のパフォーマンスに重大な悪影響を与える可能性があります。
- 戦略指数計算代理人または戦略指数スポンサーは、戦略指数、その算出手法、その計算、戦略指数に含まれるあらゆるデータもしくは情報、戦略指数が基づくあらゆるデータもしくは情報、戦略指数一般規定または戦略指数条件補足書について、その品質、正確性または完全性を保証しません。いかなる場合においても、戦略指数計算代理人または戦略指数スポンサーは、直接的、間接的、特別、懲罰的、派生的またはその他の損害（逸失利益を含みます。）について、かかる損害の可能性について通知を受けていたとしても、（契約、不法行為その他によるかを問わず）いかなる者に対しても何ら責任を負いません。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ファンドの特色（5）

AI/機械学習モデル活用のリスク

FOLIOは、AIと機械学習を用いて戦略指数の資産配分を最適化します。当該モデルの活用は潜在的な利益をもたらす可能性がありますが、次に掲げる固有のリスクを認識頂くことが重要です。(i) AI/機械学習モデルによる市場予測は、将来のトレンドや投資結果を示唆または保証するものではなく、過去の運用成果は将来の結果を示唆するものではありません。(ii) 予期せぬ要因や市場イベントがモデルに影響を与え、予期せぬ投資結果につながる可能性があります。(iii) AI/機械学習モデルの有効性は、入力データの質に大きく依存し、不正確または不完全なデータは、最適とは言えない投資判断につながる可能性があります。(iv) 一定の状況においては、FOLIOによる人的介入が必要となる場合があります。(v) 市場環境の変化、データの利用可能性、モデル・アルゴリズム等によりAI/機械学習モデルの調整が必要となる場合があり、これが戦略指数の運用成果に影響を与える可能性があります。なお、ゴールドマン・サックスは、当該AI/機械学習モデルの開発には関与しておらず、目標の達成について責任を負うものでも、その表明を行うものでもありません。

●分配方針

毎年4月19日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。

- 分配対象収益は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のいずれか多い金額とします。
- 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※投資信託財産の成長に資することに配慮し、分配を抑制する方針です。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

■基準価額の変動要因

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。
ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

●主な変動要因

金利変動リスク

金利は、経済環境や物価動向、金融政策、経済政策等を反映して変動します。一般に、金利が上昇した場合には債券の価格は下落し、金利が低下した場合には債券の価格は上昇します。
投資した債券の価格の上昇は、ファンドの基準価額の上昇要因となり、投資した債券の価格の下落は、ファンドの基準価額の下落要因となります。

連動債券に関するリスク

連動債券の価格は、投資対象資産の価格変動以外に、取引に関わる関係法人の財務状況の変化等およびそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。
ファンドはゴールドマン・サックス社債を主要な投資対象とするため、市場金利や当該債券の発行体・保証体の信用状況に変化がない場合でも、ゴールドマン・サックスが資金調達を行う市場環境が悪化した場合、ゴールドマン・サックス社債の価格が下落し、基準価額が下落する要因となります。
また、ゴールドマン・サックス社債の価格は、戦略指数の収益率等の影響を受けます。戦略指数は、世界の株式、債券、リートおよび金の7資産で構成され、その基礎となる原資産の価格変動および市場動向等により変動し、取引の種類によっては原資産の価格変動以上の値動きをすることがあります。また、戦略指数を構成する資産のうち外貨建資産は為替変動の影響を受けます。したがって、為替相場が当該外貨建資産の通貨に対して円高になった場合には、戦略指数の収益率が下落する可能性があります。
当該債券の償還価格に含まれる実績連動部分は戦略指数の収益率等を参照して算出されるため、当該収益率の下落はゴールドマン・サックス社債の価格の下落要因となり、ファンドの基準価額が下落する要因となります。戦略指数の累積収益率がマイナスであった場合、実績連動部分はゼロとなります。

銘柄集中リスク

ファンドは、ゴールドマン・サックス社債1銘柄を高位に組入れる特化型運用を行います。
当該銘柄の発行体等に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生し、ファンドの基準価額が著しく下落する要因となります。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

投資リスク（2）

信用リスク

有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となる場合があります。このような場合には、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

ファンドが投資するゴールドマン・サックス社債（裏付資産等を含む）の発行体・保証体等に債務不履行が発生あるいは懸念される場合等には、基準価額が下落する場合があります。

繰上償還リスク

ファンドは、満期償還時点において受益者の投資元本の確保をめざしますが、主要投資対象とする債券が以下に掲げる場合等により債務不履行（デフォルト）となった場合、発行体の裏付資産、スワップ取引について、早期償還、終了、債務不履行（デフォルト）もしくは債務削減・リストラクチャリングまたは課税事由が発生した場合（発生する可能性を含みます。）、または当該債券、発行体の裏付資産等、発行体、もしくは裏付資産に対する保証体その他関係会社のヘッジ行為に関して法令あるいは税制の変更、課税状況の変化等により当該債券が早期償還となる場合、当該債券の資金化後に繰上償還を行います。その場合、当該債券は時価で換金されるため元本の確保ができず、ファンドの償還価額も投資元本を下回る可能性があります。

<投資対象とする債券が債務不履行（デフォルト）となる主な場合>

1. 債券（裏付資産を含む）の発行体または保証体が元金の支払いを怠った場合
2. 債券（裏付資産を含む）の発行体または保証体が利息の支払いを怠り、発行体が不払いの通知を受領してから30日が経過しても利息の支払いが行われなかった場合
3. 発行体が、(i)法の適用によるか否かを問わず、その債務の全部もしくは重要な部分に関して、債権者との間で、もしくはその利益のために、財産の包括的譲渡、和解、もしくは整理を行う場合、もしくは適用法の目的でこれらを行うとみなされる場合、または(ii)その債務の全部もしくは一部の再調整もしくは繰延べを実行する目的で、交渉を開始し、法的手続きその他の措置を講じる場合、もしくは適用法の目的でこれらを行うとみなされる場合

流動性リスク

市場規模、取引量、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合には、取引価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることがあり、基準価額に影響をおよぼす可能性があります。

ファンドが投資するゴールドマン・サックス社債は、市場混乱等があった場合や発行体・保証体等の信用状況が著しく悪化した場合等には流動性が著しく低下し、売却価格が一般的に想定される価格と乖離することにより、想定以上にファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

また、ファンドが投資するゴールドマン・サックス社債（裏付資産等を含む）の発行体・保証体等の信用状況が著しく悪化した場合等には流動性が著しく低下し、ゴールドマン・サックス社債の一部売却ができなくなり、そのために換金の受付を中止することがあります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ROBOPRO戦略VT5指数に重大な変更があった場合、または算出・公表が停止等された場合等には、主要投資対象とする債券の発行要項により、利金の条件等が変更となります。
- ファンドは、中途解約した場合、換金価額が投資元本を下回る可能性があります。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

お申込みメモ（1）

※当ファンドの購入の申込期間は終了しています。

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは販売会社にご確認下さい。
購入価額	1口当たり1円
購入代金	販売会社の定める期日までにお支払い下さい。 ※詳しくは販売会社にご確認下さい。
換金単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは販売会社にご確認下さい。
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として7営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
申込締切時間	購入時　販売会社が定める時間 換金時　原則として、換金の申込みに係る、販売会社所定の事務手続きが午後3時30分までに完了したものを当日の申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳細は販売会社にご確認ください。
換金申込不可日	以下に該当する日は、換金申込の受付を行いません。 ・ゴールドマン・サックス社債の買取申込不可日 ・ロンドンの銀行、ニューヨークの銀行、ニューヨーク証券取引所、ユーロクリアのいずれかの休業日 ・換金申込日から起算して2営業日目から5営業日目までのいずれかの日がロンドンの銀行もしくはユーロクリアの休業日の場合 ・換金代金の支払い等に支障をきたすおそれがあるとして委託会社が定める日 また、設定日から2026年4月2日までは換金申込の受付を行いません。
換金申込受付の中止及び取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、主要投資対象とする円建て債券の換金ができなくなったとき、その他やむを得ない事情があるときは、換金申込の受付を中止することや、すでに受付けた換金申込の受付を取消すことがあります。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

お申込みメモ（2）

※当ファンドの購入の申込期間は終了しています。

信託期間	2032年4月19日まで（2026年3月30日設定）
繰上償還	主要投資対象とする債券（裏付資産を含む）の発行体・保証体等が債務不履行（デフォルト）となった場合、または当該債券が法令あるいは税制の変更等により早期償還となる場合には、資金化後にファンドを繰上償還させます。 また、以下の場合には繰上償還をすることがあります。 ・受益者のため有利であると認めるとき ・投資信託財産の純資産総額が30億円を下回ることとなったとき ・ROBOPRO戦略VT5指数に重大な変更が生じたとき ・ROBOPRO戦略VT5指数の算出・公表が停止されたとき ・やむを得ない事情が発生したとき等
決算日	毎年4月19日（休業日の場合は翌営業日） *初回決算日は2027年4月19日です。
収益分配	年1回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。
信託金の限度額	500億円
公告	原則として、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。 https://www.sbiokasan-am.co.jp
運用報告書	毎決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて交付します。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ゴールドマン・サックス社債／ROBOPRO戦略ファンド2026-03 愛称 ロボっとプラス2
単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

ファンドの費用（1）

※当ファンドの購入の申込期間は終了しています。

投資者が直接的に負担する費用		
購入時手数料	購入金額（購入価額×購入口数）に、販売会社が独自に定める購入時手数料率を乗じて得た額 **購入時手数料率の上限は、3.3%（税抜3.0%）です。** 購入時手数料率は変更となる場合があります。 詳しくは販売会社にご確認下さい。	ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。
信託財産留保額	**1口につき、換金申込受付日の翌々営業日の基準価額×0.3%**	
投資者が間接的に負担する費用		
運用管理費用（信託報酬）	**元本総額×年率0.693%（税抜0.63%）以内***	

配分			
	委託会社	年率0.20%（税抜）以内*	委託した資金の運用の対価です。
	販売会社	年率0.40%（税抜）以内*	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。
	受託会社	年率0.03%（税抜）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。

*設定日から2026年4月2日までは、合計年率0.693%（税抜0.63%）、委託会社年率0.20%（税抜）、販売会社 年率0.40%（税抜）とします。
2026年4月3日以降の料率については、ゴールドマン・サックス社債の発行条件を勘案して委託会社が決定します。なお、当該料率およびその配分については、委託会社のホームページ（https://www.sbiokasan-am.co.jp）で公表します。

戦略指数に関する費用等

●**戦略指数から控除される費用等**

ファンドの主要投資対象であるゴールドマン・サックス社債の満期償還時における実績連動部分は、ROBOPRO戦略VT5指数（戦略指数）の収益率等を参照して決定されます。同指数のリターン（損益）は、各資産の構成比率とそれぞれの収益率を合成し、下記の複製コスト、取引コストおよび戦略控除率等を控除して算出されます。

・各資産の複製コストの最大値は年率0.50%、リバランスにおける取引コストの最大値は都度0.02%です。なお、日次のリスクコントロール時におけるポジション量の調整の取引コストは、都度最大0.0145%となります。指数から控除される複製コスト、取引コストの合計値は、各資産の組入比率等により変化します。（取引コストの最大値は、2017年12月29日から2025年12月24日における日次取引コストの最大値、ゴールドマン・サックス証券による試算）

※複製コストおよび各取引コストの試算：合計で年率0.13%～年率0.34%程度（2017年12月29日から2025年12月24日における年間相当コストの最大値と最小値、ゴールドマン・サックス証券による試算）です。上記は、過去の構成資産の指数の変動率等を基に試算した結果であり、市場環境等によっては試算の最大値を超過する場合があります。また、各コストは変更される場合があります。

・戦略控除率：年率1.0%

※戦略控除率は、戦略指数に乗じる連動率等を実現するために必要なものとして、実績連動部分の計算ルールにおいて定めるものです。ゴールドマン・サックス社債の発行体やファンドの関係法人（委託会社や販売会社等）が報酬として受け取るものではありません。

●その他の費用・手数料等

・資産配分比率指定の報酬に充当する費用：投資先債券の当初額面に対し年率0.2%以内

※資産配分比率指定の報酬は株式会社FOLIOへの報酬を指します。

※上記は有価証券届出書提出日現在で知り得る情報に基づくものであり、今後、変更される場合があります。

その他費用・手数料

監査費用：元本総額×年率0.011%（税抜0.01%）

有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産でご負担いただきます。
※運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ファンドの費用（2）

※当ファンドの購入の申込期間は終了しています。

※運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末、ならびに一部解約時または信託終了のときに投資信託財産から支払われます。

※監査費用は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに投資信託財産から支払われます。

※その他費用・手数料（監査費用を除きます。）はその都度、投資信託財産から支払われます。

※ファンドに係る手数料等につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。

ゴールドマン・サックス社債／ROBOPRO戦略ファンド2026-03 愛称　ロボっとプラス2

単位型投信／内外／資産複合／特殊型（条件付運用型）

販売会社について

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
（金融商品取引業者）					
岡三証券株式会社	関東財務局長（金商）第53号	○	○	○	○

委　託　会　社　SBI岡三アセットマネジメント株式会社
（ファンドの運用の指図を行います。）
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第370号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会
電話番号　03-3516-1300
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）
ホームページ
https://www.sbiokasan-am.co.jp

受　託　会　社　三井住友信託銀行株式会社
（ファンドの財産の保管及び管理を行います。）

■本資料は受益者の皆様への情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。■本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更される場合があります。■投資信託はリスクを含む商品であり（外貨建資産で運用する場合は、為替リスクもあります。）、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。